

令和3年度進行管理・評価シート
佐渡市歴史的風致維持向上計画（令和2年3月24日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)	
1 歴史的風致維持向上計画の実施体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 都市計画法との連携	2
2 景観法、屋外広告物法、佐渡相川の鉱山 及び鉱山町の文化的景観、自然公園法と の連携	3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 相川郷土博物館整備事業	4
2 旧佐渡鉱山採鉱施設保存活用整備事業	5
3 史跡佐渡金銀山遺跡保存活用整備事業	6
4 重要文化的景観整備事業	7
5 空き家等対策事業	8
6 地域防災力向上支援事業	9
7 道路美装化事業	10
8 階段整備事業	11
9 街路灯整備事業	12
10 地域行事等支援事業	13
11 拠点施設整備事業	14
12 文化施設への映像体験設備導入事業	15
13 北沢浮遊選鉱場ライトアップ事業	16
14 まちあるきによる文化財等散策事業	17
15 文化財看板等整備事業	18
16 観光パンフレット多言語化事業	19
17 観光ガイド育成・活用事業	20
18 レンタサイクル整備事業	21
19 弥十郎駐車場再整備事業	22
20 渋滞緩和対策事業	23
21 歴史文化啓発グッズ開発事業	24
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財調査、指定、保存管理(活用)計画 の策定	25
2 文化財の修理、防災・防犯について	26
3 文化財に関する普及・啓発について	27
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	
1 元ユネスコ事務局長 佐渡で講演	28
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 地域住民や民間業者の認知度向上	29
□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	30

評価軸①-1
組織体制

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	

歴史的風致維持向上計画の実施体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
------------------	--	---

計画に記載している内容
 佐渡市世界遺産推進課、建設課を中心とした庁内推進体制を構築するとともに、法第11条の規定に基づく「佐渡市歴史的風致維持向上協議会」において、計画の進捗管理や変更等の連絡、調整、協議を行い、事業の推進を図る。
 また、必要に応じて文化財や都市計画、景観に関する審議会や専門家会議等に事業の実施状況を報告し、助言を求める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

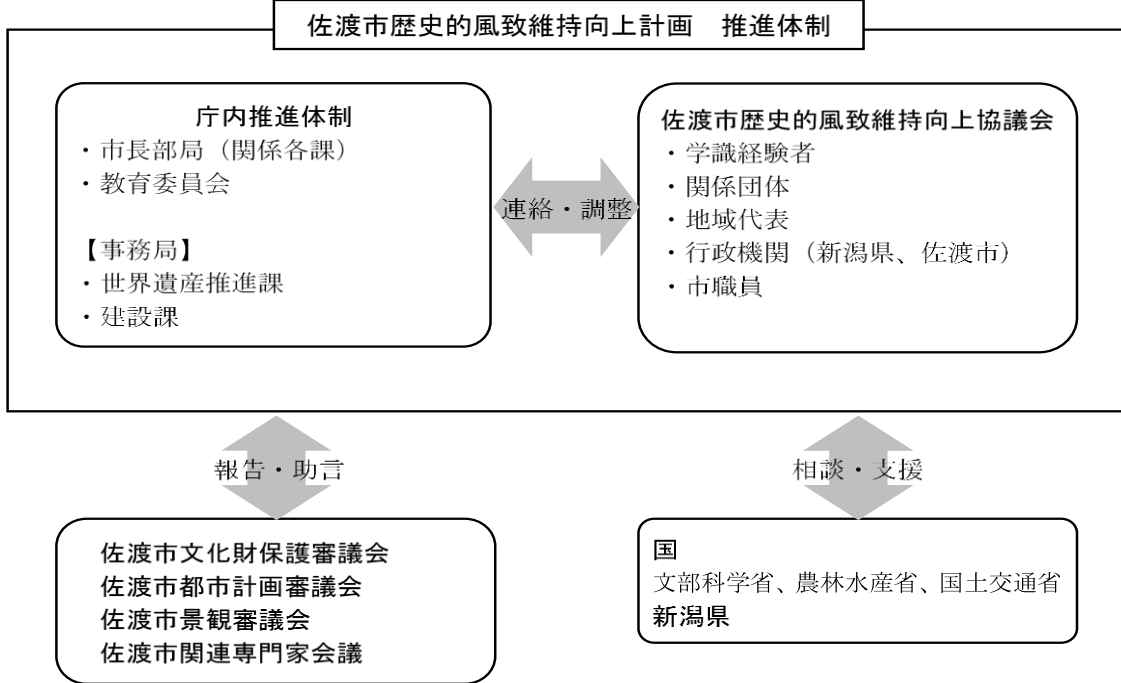
佐渡市歴史的風致維持向上計画の進行管理にあたり、庁内連携を図りつつ取り組んでいる。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	コロナウイルス感染防止対策を行いながら実施した。
--	--------------------------

状況を示す写真や資料等

●計画の推進体制



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
都市計画法との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 重点区域の範囲である相川地区では、重点区域の全域が非線引き都市計画区域に含まれる。なお、用途地域は指定されておらず、下町では建蔽率70%、容積率300%に定められているほか、上町及び下町の住宅が密集している地域は建築基準法第22条区域や、一部では準防火地域に設定されている。本市では、地域の実状に応じた適切な土地利用誘導を図っているところであり、今後も引き続きこれらの都市計画に基づきながら、良好な市街地環境の形成を図っていくこととする。

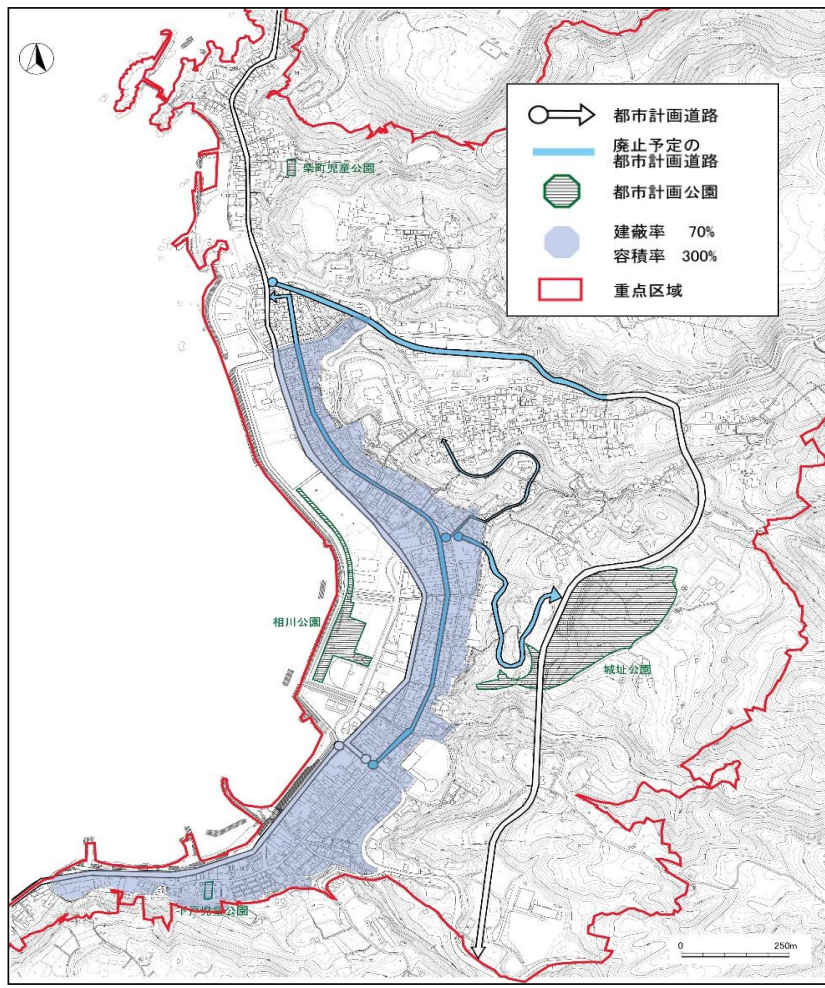
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

良好な市街地環境の形成のため、都市計画の各種規定に基づき、土地利用規制等を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



都市計画法に基づく規制等の状況

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
景観法、屋外広告物法、佐渡相川の鉱山及び鉱山町の文化的景観、自然公園法との連携		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 佐渡市では上記施策に関連する取組みが進められている。今後も引き続きこれらの施策を継続し、連携を図っていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

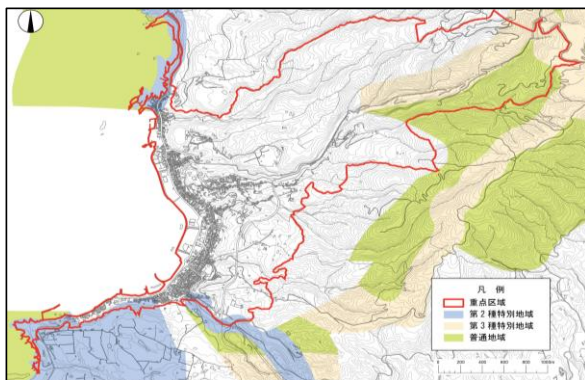
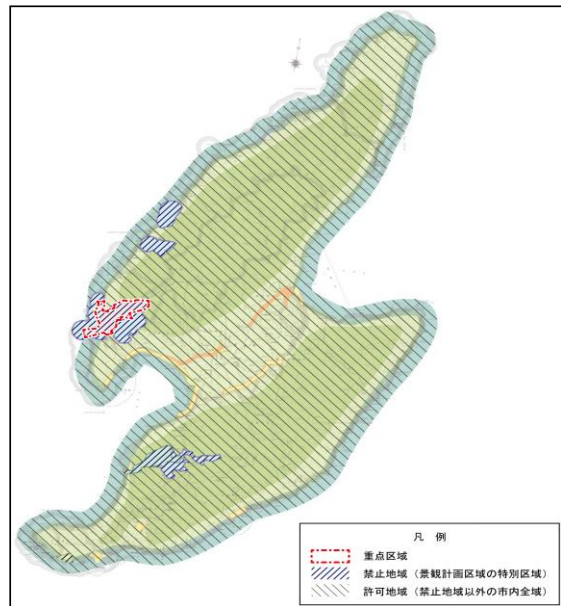
文化財保護法との連携: 重点区域と重要文化的景観選定範囲が重複するため、各担当者間での情報共有を行った。また、景観法・屋外広告物・自然公園法担当者とも事前協議や情報共有等を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
相川郷土博物館整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和2年度～令和6年度

支援事業名 歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業

計画に記載している内容 史跡「佐渡金銀山遺跡」の一部である御料局佐渡支庁跡は現在、相川郷土博物館として活用されているが、経年劣化による破損等が懸念される。今後も引き続き来訪者が訪れる施設であるため、耐震補強を含む改修や展示内容の更新を伴う施設整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年8月、令和4年1月及び3月に開催された史跡佐渡金銀山遺跡保存整備に関する専門家会議での意見を踏まえ、耐震改修工事実施設計を策定した。
また、市民からなる相川郷土博物館展示検討会を設置し、令和3年11月、12月及び令和4年1月、3月に開催。検討会メンバーからの意見を取り入れ、展示更新工事実施設計を策定した。

進捗状況 ※計画年次との対応

進捗状況	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和4年度からの着工にあわせ施設が休館となるため、その間の展示資料の代替展示場所や保管場所を確保する必要がある。 令和5年度からの展示更新工事開始に向け、実物展示資料の選定とキャプション作成、その調査研究が必要である。

状況を示す写真や資料等



相川郷土博物館



相川郷土博物館(旧鉱山本部事務所 東棟)

評価軸③-2

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
旧佐渡鉱山採鉱施設保存活用整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	平成29年～令和11年度
支援事業名	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金

計画に記載している内容
 重要文化財(建造物)「旧佐渡鉱山採鉱施設」である大立堅坑櫓、大立堅坑捲揚機室、高任粗砕場は、経年劣化による建造物や構造物等の毀損が進行しているため、これらの修理をはじめとする保存や公開活用に向けた整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で
 大立地区(大立堅坑櫓、大立堅坑捲揚機室)の保存修理に向けた仮設材設置工事を実施した(2か年計画2年目)。高任地区(高任粗砕場)の保存修理に向けて、毀損の著しい屋根材の取り外しと仮設屋根設置工事を実施した。なお、仮設材設置に伴い大立堅坑櫓背面の岩盤法面を詳細に観察したところ複数の亀裂が確認された。当初予定していた同地区の調査や解体材保管小屋設置を取り止めたことで、計画に遅れが生じている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	大立堅坑櫓背面の岩盤法面において複数の亀裂が確認されたことで、調査や本格的な修理工事の着手前に安全対策に向けた岩盤法面の調査や対策工の検討が急務となっている(調査については令和4年度に実施予定)。

状況を示す写真や資料等



大立堅坑櫓仮設材設置工事前



大立堅坑櫓仮設材設置工事後

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
史跡佐渡金銀山遺跡保存活用整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用整備事業補助金

計画に記載している内容 相川地区の史跡「佐渡金銀山遺跡」において、専門家の指導・助言を受けながら、来訪者用の解説・誘導等のサインを設置し、受け入れ態勢の充実を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

江戸時代初期に鉱山町が形成された上相川地区の来訪者受入れに向けて、現地に来訪者用の解説サイン15基、誘導サイン17基、危険箇所への立入を禁止・規制する規制サイン13基を設置した(サイン版面日・英の2か国語対応)。

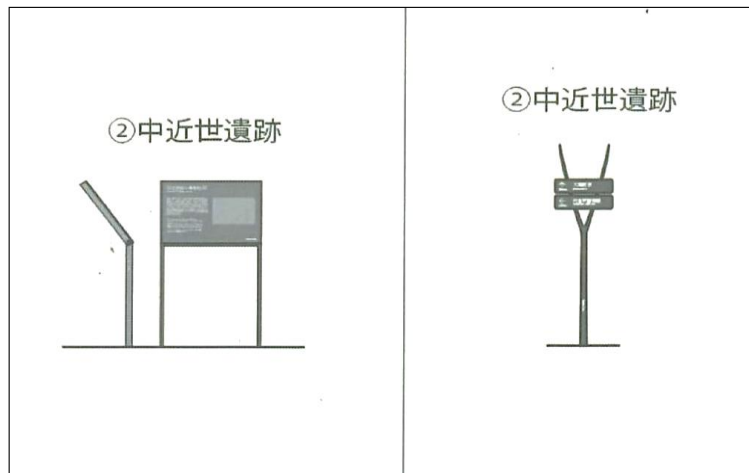
進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) サイン設置に関しては、国庫補助事業を利用して行うため、採択されない場合は計画が次年度以降にずれ込む恐れがある。また、サインを設置するだけでなく、活用に向けて現地ガイドの養成も取り組む必要がある。
---	---

状況を示す写真や資料等



上相川地区解説サイン設置予定箇所(左下白杭予定地)



上相川地区設置予定箇サインデザイン 解説サイン(左)・誘導サイン(右)

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
重要文化的景観整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成28年度～令和11年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存・活用整備事業補助金

計画に記載している内容 相川地区の重要文化的景観に選定される範囲内には、重要な構成要素となっている歴史的な建造物等が多数存在しているが、それらの建造物等の修理や修景に関する費用の一部を補助金によって支援するほか、修理工事にあたり、文化財の価値を適切に守りつつ工事の進捗を図るため、修理の設計監理を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化的景観の重要な構成要素となっている建造物5件の修理事業に対して補助金を交付した。また、補助金を交付する修理事業のうち2件について設計監理を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

重要文化的景観の価値を保存しつつ、適切に建造物を修理するため、補助事業を利用する所有者や施工業者に対し、補助事業の目的を理解していただくとともに、事業実施中も綿密な連携を図る必要がある。

状況を示す写真や資料等



大日堂 屋根修理工事前



大日堂 屋根修理工事後

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
空き家等対策事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 令和元年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 空き家等の有効活用を通して、地域の活性化及び良好な景観形成の促進を図ることを目的に、空き家等の再生に必要な改修経費等の一部について補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域である相川地区の歴史的建造物の修理事業に対し補助金を交付した(当初計画5件→交付決定6件)特定空き家等及び不良住宅の所有者等による除却支援を行った(2件)。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

修理事業は1年間で申請から修理完了まで完結させる内容のため、修理内容の検討や景観保全に向けて、所有者や施工業者に対し、適切な施工方法への誘導や監理を行う必要がある。

状況を示す写真や資料等



個人商店 壁面修理工事前



個人商店 壁面修理工事後

評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
地域防災力向上支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和元年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 文化的景観を構成する建造物が密集する相川上町地区等において、火災等に対する安全対策のため、耐震性貯水槽及び消火栓を整備するなど、防火機能の強化を図る。
また、自主防災組織の育成・強化のため、講演会や防災訓練等を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

地域住民によるワークショップを3回実施し、自主防災組織の育成・強化に向けた取組みを行った。
(耐震性貯水槽整備事業)
 ・R3.4.23 令和3年度消防防災施設整備費補助金の交付決定
 ・R3.6.22 工事入札(工期: R3.8.18～R4.2.13(180日))
 ・R3.7.20 佐渡市埋蔵文化財係による試掘調査 ※以降、新潟県による再調査あり⇒R3.9.27 工事再開
 ・R3.11.1～2 耐震性貯水槽(二次製品)本体設置
 ・R4.1.31 竣工(R4.2.8 完成検査⇒合格)
 100m3規模の耐震性貯水槽を設置できたことで、当該地区及びその周辺に対する防火体制をより充実強化させることができたので、さらなる地区住民の防火意識の高揚を期待する。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

ワークショップをとおして、地域住民より地域における課題や今後の住民主体の取組み実施に向けた意見が出されており、防災への意識向上につながっている。今後、住民主体の取組み実施に向けて更に取組みを進める必要がある。
 当該地区は埋蔵文化財包蔵地に指定されており、試掘調査やその後の掘削において遺構が出土したため、市埋蔵文化財係や県との調整に時間を要し、工事の進捗にも大きく影響した。

状況を示す写真や資料等



地域住民との防災ワークショップ



トロッコ枕木の発掘状況



本体(二次製品)設置状況



竣工状況

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
道路美装化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和6年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 歴史的建造物等を散策する際の来訪者の利便性向上のため、重点区域内の市道の舗装及び側溝蓋等の美装化を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年8月及び令和3年11月に「佐渡市文化的景観の保存及び整備に関する専門家会議」において、舗装や側溝の主要材料選定等の承認を受け、令和4年度から工事を開始するために必要な工事設計内容を確定できた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

来訪者の散策及び住民生活等に支障が出ないような工事計画が課題と考える。工事説明等を丁寧に行い、円滑な工事進捗に努める。

状況を示す写真や資料等



専門家会議の様子
(令和3年8月)



専門家会議の様子
(令和3年11月)

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
階段整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和6年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 坂の多い重点区域内において、市民や来訪者の歩行を補助するため、周囲の歴史的な背景を持つまち並みに調和した階段の整備及び手すりの設置を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年8月及び令和3年11月に「佐渡市文化的景観の保存及び整備に関する専門家会議」において、階段や手すりの改修工法の選定等の承認を受け、令和4年度から工事を開始するために必要な工事設計内容を確定できた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない

来訪者の散策及び住民生活等に支障が出ないような工事計画が課題と考える。工事説明等を丁寧に行い、円滑な工事進捗に努める。

状況を示す写真や資料等

道路美装化事業と同じ

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
--	--------	-------

項目		現在の状況
街路灯整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和2年度～令和6年度
------	-------------

支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)
-------	-------------------------

計画に記載している内容	歴史的な風情を色濃く残すまちなみのイメージアップを図るため、街路灯の整備を行う。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年8月及び令和3年11月に「佐渡市文化的景観の保存及び整備に関する専門家会議」において、灯具選定等の承認を受け、令和4年度から工事を開始するために必要な工事設計内容を確定できた。
 計画延長の概ね5割程度に当たる上町ルート及び寺町ルートについて令和4年1月に発注した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	来訪者の散策及び住民生活等に支障が出ないような工事計画が課題と考える。工事説明等を丁寧に行い、円滑な工事進捗に努める。
--	---

状況を示す写真や資料等

道路美装化事業と同じ

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
地域行事等支援事業			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成30年度～令和11年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 市民団体が主体となって行う祭り行事、イベント等である「春日神社薪能」、「宵乃舞」などに対し、さらに多くの集客を図るため、その費用の一部を支援する。なお、必要に応じて学識経験者など、専門家からの指導・助言を得ながら、文化財としての価値についても考慮し、事業を進めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域で実施される地域活動団体による地域づくりの取り組みに対し、助成を行った(2件)。昨年度は新型コロナウイルスの影響により中止となった春日神社薪能も実施でき、78名の来場があったほか、宵乃舞についてはライブ配信を同時に行い、来場を自粛をした方への配慮をしながら開催し、593名に来場いただいた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



宵乃舞(6月4日)の様子



春日神社薪能(6月12日)の様子

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
拠点施設整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容

上町を中心に、地域の拠点と成り得る公有化した歴史的建造物(旧深見家住宅・旧鉱山倶楽部など)が存在している。これらについて、周辺の歴史的建造物と一体となったまち並みとしての景観保全を図り、人と文化の交流など、観光・まちづくり等の拠点として整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

上町地区に所在する旧深見家住宅の拠点施設整備に向けて、基本設計(建物現況調査及び耐震診断含む)を実施し、今後の整備方針について検討を行った。なお、専門家の指導により、同住宅の隣家との共有壁が建造物の価値を特徴づけるものであるとの意見があり、共有壁の取扱いについて次年度に再検討する必要が生じた。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

旧深見家の特徴づける共有壁の詳細調査及び再検討を図るため、計画に遅れが生じている。なお、次年度の基本設計の中で共有壁の取扱いについて再度検討したい。

状況を示す写真や資料等



旧深見家住宅外観



専門家による現地指導

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化施設への映像体験設備導入事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	R3年度～R9年度
支援事業名	佐渡市単独事業

計画に記載している内容	史跡「佐渡金銀山遺跡」の一部である佐渡奉行所や、佐渡の伝統工芸の無名異焼などを体験できる相川技能伝承展示館の機能を強化するため、映像体験設備等を導入する。
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度に相川技能伝承展示館の映像制作を実施するため、制作費用の調査、利用者から喜ばれる映像内容について検討を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後、映像の撮影に必要な素材の収集、歴史的背景を含めた調査研究が必要となってくる。

状況を示す写真や資料等



相川技能伝承展示館 外観

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
北沢浮遊選鉱場ライトアップ事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成29年度～令和11年度

支援事業名 離島活性化交付金

計画に記載している内容 世界遺産を目指す相川地区において、当時の歴史・文化を色濃く残す北沢浮遊選鉱場において、夜間ライトアップを行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和3年4月15日から令和4年2月28日まで点灯を実施し、延べ9,300人が鑑賞した。

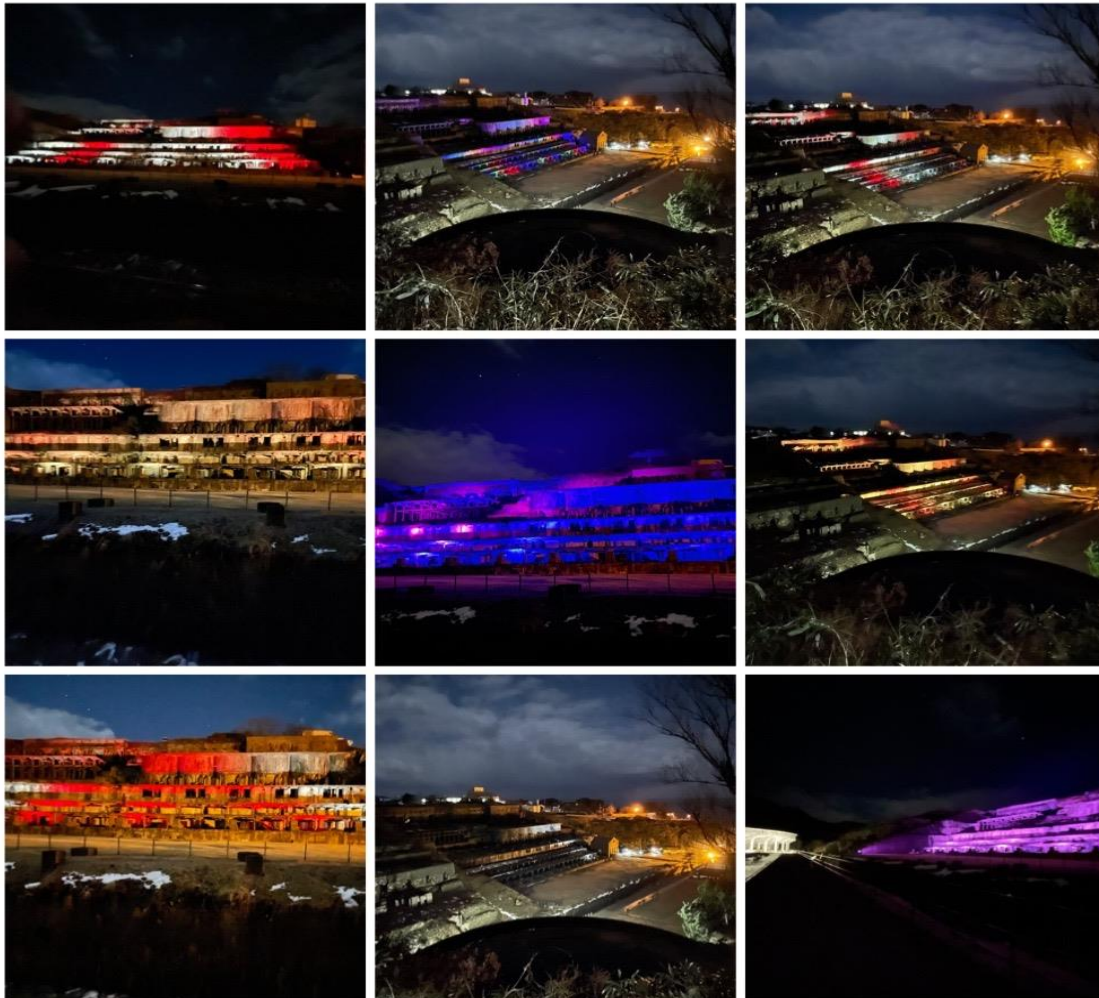
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

夜の魅力ある観光地づくりとして、関連イベントを実施する等、さらなる賑わい創出を検討する。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
まちあるきによる文化財等散策事業			現在の状況
			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	健康づくりを兼ねたまちあるき散策コースの設定		

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

世界遺産推進課とも協議しながら4つの散策コースを作成。所要時間・難易度・トイレ設置状況(洋式トイレの有無等)・休憩場所(ベンチ等の設置)の確認と、歴史的建造物や景観を楽しみながら、まちあるきが可能な、実際に4コースを係員3名で試し散策した(令和3年10月26日)。

- ①北沢選鉱場散策コース ②佐渡版画村美術館・京町通り散策コース ③市街地散策コース ④街中コース

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	・4つのコースは何れも階段や坂道が多いコースであるため、体力や体調に合わせてショートカットできるコースの設定など、ルートの検討が必要と思われる。 ・各コースの消費カロリー計算について検討する。

状況を示す写真や資料等



各散策コースのマップ



評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
文化財看板等整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度～令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 多言語化や通信機器に対応した文化財解説板のほか、来訪者誘導のためのサイン及び散策マナー周知看板等の設置を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

案内看板の表示内容について関係課と協議した。
 不法投棄パトロール等を実施し、ポイ捨て及び不法投棄物の回収を行った。

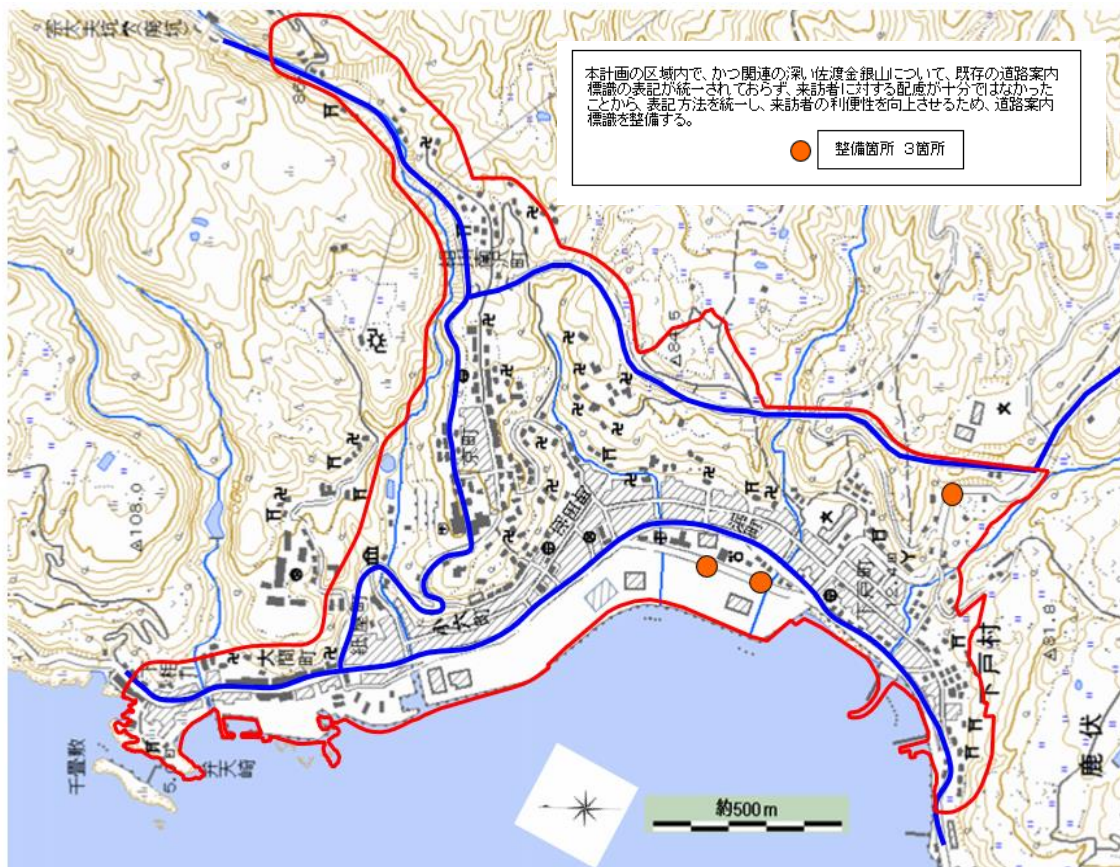
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

関係課と引き続き協議を行い、構成資産名称が確定した時点で、速やかに道路案内標識張替工事を発注する。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
観光パンフレット多言語化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和2年度～令和11年度

支援事業名 地方創生推進交付金

計画に記載している内容 外国人観光客を含めた来訪者に効率的・効果的に情報発信するため、多言語に対応したパンフレット等を作成する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

佐渡へのインバウンドが多い台湾向けのパンフレットを作成した。
 作成については、現地のライターを依頼した。
 台湾屏東県とは、コロナ前から自治体交流が続いており、現地イベントにおいてパンフレットを活用したプロモーションを実施した。

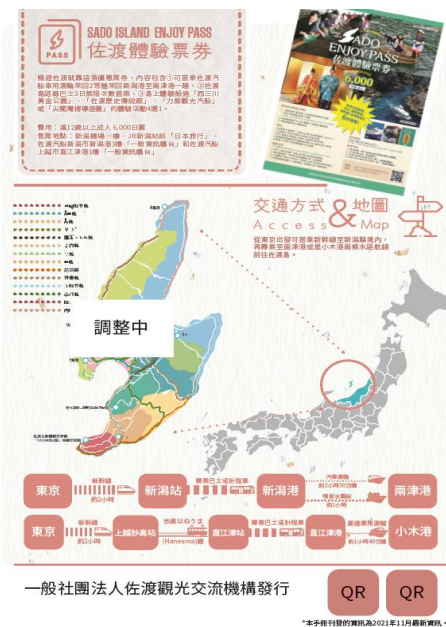
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

紙媒体の需要が減少しているため、デジタルパンフレットへの移行を検討する。

状況を示す写真や資料等



評価軸③-17

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

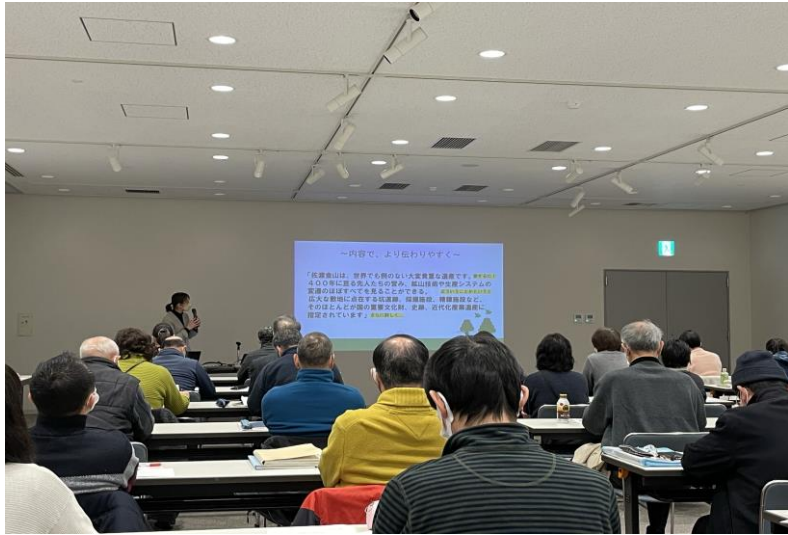
	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
観光ガイド育成・活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和2年度～令和6年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)
計画に記載している内容	歴史的建造物や歴史・文化について語ることができる市民ガイドの育成を強化する。併せて、今後増加が予想される外国人来訪者に向けた外国語ガイドの育成を行うとともに、活用の仕組みを構築する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
○2/26佐渡金銀山ガイド研修を開催した。(参加者35名) 内容①佐渡金銀山の世界遺産登録について、②伝え方とは ○2/27佐渡金銀山ガイド・ジオパークガイド合同 史跡佐渡金山坑道内研修(参加者29名) ○3/23日本航空とのおもてなし向上に関する意見交換会(参加者(見込)24名)	

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	スキルアップ研修等により、お客様対応、満足度向上のための研修を行っていく。

状況を示す写真や資料等



佐渡金銀山ガイド研修(令和4年2月26日実施)



史跡佐渡金山坑道内研修(令和4年2月27日実施)

評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
レンタサイクル整備事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 令和3年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金

計画に記載している内容 ・きらりうむ佐渡を拠点にEバイクを導入し、観光コンテンツとして運用可能であるかの検証と併せ自転車利用の普及促進を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

小径車タイプe-bike(10台)とそれにかかる用品、キャッシュレス決済端末を整備し、9/19~1/31の期間においてレンタサイクルとしての実証運用を行った。貸出し実績は51回、金額ベースでは33,500円。二次交通としての利用促進を図るには、来訪者がどのタイミングでレンタサイクル利用を決定するかなどを調査し、適切な情報発信を行う必要がある。また、モニターツアーを実施したところ、e-bikeに対して好印象の意見が多かったほか、相川エリアの景観についても満足度が高いことが分かった。

進捗状況 ※計画年次との対応

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) レンタサイクルの利用については、現地でその情報が得られるだけでは不十分と考える。事前の計画の段階で情報を取得する手段の研究が必要。
--	---

状況を示す写真や資料等



レンタサイクル (10台)



キャッシュレス決済(エアペイ)



モニターツアー

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
弥十郎駐車場再整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和3年度～令和5年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容	・弥十郎駐車場の隣地に新たな駐車スペースを確保する。 ・駐車場の増設をするとともに公園を併設し、来訪者が利用しやすいスペースとして再整備を実施する。
-------------	---

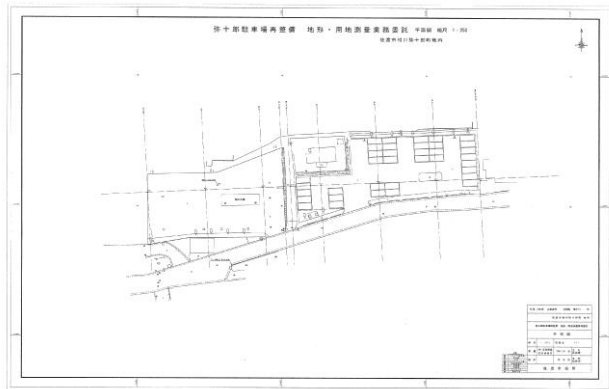
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

弥十郎駐車場の再整備を行うにあたり、現地で地形測量を行い平面図、縦断面図等を作成した。併せて用地測量を行い、境界杭を設置し用地図等を作成した。

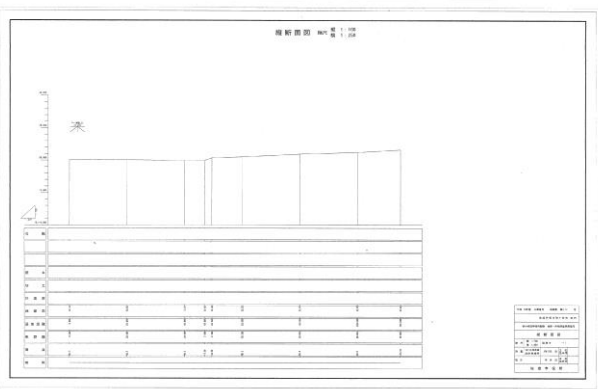
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	測量成果を用いて、弥十郎駐車場再整備基本設計等を実施していく。
--	---------------------------------

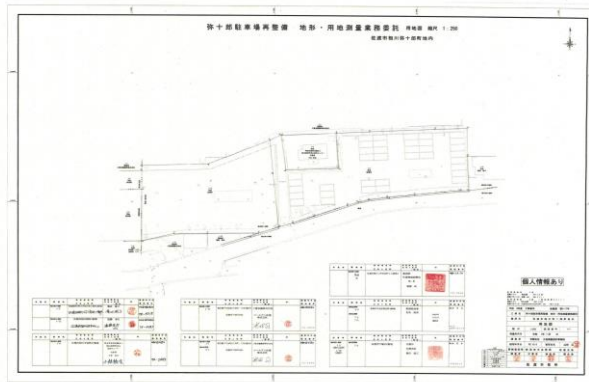
状況を示す写真や資料等



平面図



縦断面図



用地図



境界杭

評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
渋滞緩和対策事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間	令和元年度～令和6年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容
 重点区域内においては「まちあるき」を推奨しているが、駐車スペースの確保や道幅の狭い道路等の改修が課題となっている。渋滞の原因となるこれらの課題を解消するための調査及び検討を行うとともに、来訪者の利便性向上を図るために検討結果に基づく新たな駐車場の整備や道路改修を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和2年度の委託成果を関係各課と情報共有し、施策立案の検討を始めた。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	速やかに施策立案を行い、関係機関の連携及び協調に取り組む。
--	-------------------------------

状況を示す写真や資料等



目 次

1. 業務の概要	-1-1
1.1 業務概要	-1-2
1.1.1 業務の目的	-1-2
1.1.2 業務概要	-1-2
1.1.3 業務項目	-1-2
1.2 実施内容	-1-6
1.2.1 実施アセス	-1-6
1.2.2 実施方針	-1-7
2. 交通量予測	-2-1
2.1 実施概要	-2-2
2.2 現状配分	-2-3
2.2.1 現状配分対象道路幅員の設定	-2-3
2.2.2 現状ODの作成	-2-4
2.2.3 現状配分結果	-2-5
2.3 将来交通量配分	-2-7
2.3.1 将来配分対象ケースの設定	-2-7
2.3.2 将来配分対象道路幅員の設定	-2-7
2.3.3 将来ODの作成	-2-10
2.3.4 将来配分結果	-2-12
2.4 配分方法	-2-16
3. 将来交通量からみた課題の抽出	-3-1
3.1 実施概要	-3-2
3.2 アクセシブルの課題	-3-3
3.2.1 交通量増加路線	-3-3
3.2.2 道路区間の抽出	-3-6
3.2.3 実測交通量からの推計	-3-7
3.3 佐渡金山周辺道路の課題	-3-8
3.3.1 2方向2車線区間の混雑状況の推定	-3-8
3.3.2 2方向1車線区間の混雑状況の推定	-3-10
3.4 佐渡金山周辺駐車場の課題	-3-12
3.5 課題のまとめ	-3-14

4. 課題に対する対策の検討	-4-1
4.1 課題への対応方針	-4-2
4.2 対応方針の内容検討	-4-3
4.2.1 ピーク時の交通量の分散	-4-3
4.2.2 自動車での来訪を抑制	-4-6
4.2.3 T字交差点の交通処理	-4-9
4.3 今後の課題	-4-11
・参考資料1 概要版	
・参考資料2 佐渡金山が世界遺産登録後の観光入込客数(母市)の推計	
打合せ簿	
調査記録	

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	令和3年度
項目	現在の状況	
歴史文化啓発グッズ開発事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 R3年度～R4年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 佐渡金銀山世界遺産登録に向けた啓発グッズ、新たな商品・サービスの開発を通じて、有識者による島内事業者に対する商品企画サポートやコーディネートを実施。統一感のある商品開発及びサービスを提供し、島内経済の活性化と島外への波及を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

ワークショップを開催し、企画段階から島内事業者と協働で事業を実施した。商品開発においては、佐渡金銀山製品開発等支援事業補助金を制定し、審査会により10事業者を採択し支援をおこなった。商品開発事業者:13事業者(3社は補助なし)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
 計画どおり進捗していない

開発商品レベルが想定より低かったため、今後ブラッシュアップさせるようにフォローをしていく。また、販売箇所の確保や商品周知に努め、継続的な取り組みとなるように進捗管理を行っていく。

状況を示す写真や資料等



タイムスリップ金銀山すごろく



佐渡金銀山貯蔵古酒



佐渡金銀山プロジェクトガイダンスワークショップ(R3年10月6日)



案内チラシ

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 市内にある指定等文化財については、関連法令に基づいて保存・管理を実施するとともに、その所有者や管理者に対して、保存・管理に向けた助言等を行っている。
 未指定の文化財を含めた具体的な保存活用の計画については、文化財保護法に基づき、新潟県における「文化財保存活用大綱」の策定状況を鑑み、その内容を踏まえた「文化財保存活用地域計画」の策定を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域である相川地区に所在する高田家は、薬品製造業で財を成した家で、通りに面した大型の住宅と薬品製造所は、鉢山町相川の歴史的な景観を構成する重要な建造物の一つであることから、保存活用に向けた取組みを進めるため、国登録有形文化財の登録に向けた調査を実施した。
 重点区域である相川地区は国の重要文化的景観に選定されていることから、家屋の修繕や改修を行う際には必ず所有者と世界遺産推進課調査係とで事前協議を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も各担当者と情報共有を行いつつ事業を進める。

状況を示す写真や資料等



調査を実施した高田家住宅主屋の様子

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
文化財の修理、周辺環境の整備、防災・防犯について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

計画に記載している内容
 指定文化財の修理にあたっては、文化財保護法や新潟県及び佐渡市の文化財保護条例に基づき適切に行うとともに、必要に応じて文化庁や新潟県、佐渡市文化財保護審議会などから指導・助言を受けるなど、関係機関や専門家と連携して実施する。なお、所有者等の財政的な負担軽減を図るため、各種補助制度を積極的に活用する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財建造物や相川地区の文化的景観に関連する修理や整備を実施する際には、これらの文化財を適切に保存し、活用を図るため、文化庁・新潟県、佐渡市が主催する専門家会議の専門家より指導・助言を受けながら事業を実施した。文化財の修理に関しては、町並み景観整備支援事業補助金による修理費用への支援を行っており、令和2年度は5件の修理事業に対し補助を行った。
 地域の防災力を向上させるため、地域住民による島内先進地視察や意見交換会を実施し、自主防災組織の育成・強化に向けて取り組みを行った。また、重点区域内にある重要有形文化財等に対し、防災点検事業などの指導を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

修理や整備に関しては、他自治体における修理事例や専門家による指導を受けながら、適切な修理内容・事業スケジュールの更新や予算削減に向けた取り組みを進める必要がある。

状況を示す写真や資料等



大立竪坑槽保存修理に伴う調査の様子



高任粗砕場足場設置の様子



島内先進地(宿根木地区)視察の様子

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度 現在の状況
文化財に関する普及・啓発について		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 重点区域内にある佐渡金銀山ガイダンス施設において、佐渡金銀山の魅力や価値を伝えるための展示解説や企画展、イベント等の開催により、文化財の情報を広く発信し、普及・啓発をするための取り組みを行っている。将来の文化財保存に向けた次世代育成として、児童や生徒を対象とした郷土学習や課外授業を行っている。さらに、歴史資源や文化を活かしたまちづくりに関する講演会・シンポジウム等の開催を通して、地域におけるまちづくりへの取り組みを促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

金銀山ガイダンス施設では普及啓発を目的とし、年数回のイベントや企画展を実施している。また、地域の特色ある埋蔵文化財活用事業にて、市内の小中学生を対象に出前授業などを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	イベントや講演会への参加者が固定化しつつあるため、様々な年齢や職種等が興味を持ち、参加しやすい行事を検討する。

状況を示す写真や資料等



折り紙建築
(令和3年10月)



佐渡金銀山遺跡やさしい連続講座
(令和4年3月)



佐渡金銀山現地見学会(上相川地区)
(令和4年3月)



佐渡金銀山現地見学会(笹川地区)
(令和4年3月)

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

報道等タイトル	年月日	評価対象年度
		令和3年度
掲載紙等		
元ユネスコ事務局長 佐渡で講演	令和3年6月6日	新潟日報
元ユネスコ事務局長 松浦氏講演会	令和3年6月8日	サドテレビ
佐渡金銀山に最大のチャンス	令和3年7月12日	テレビ新潟
世界遺産国内推薦 諮問 4か月遅れ	令和3年8月13日	新潟日報
世界遺産目指し金銀山を知ろう	令和3年9月25日	新潟日報
佐渡金銀山世界遺産登録「国内推薦有力」議連会合で確認	令和3年10月2日	新潟日報
世界遺産登録願いきラシックコンサート	令和3年10月11日	サドテレビ
佐渡金銀山 世界遺産を目指し国内推薦候補に選定	令和3年12月29日	新潟日報、HNKなど
佐渡島の金山 世界遺産推薦	令和4年1月29日	新潟日報
国内推薦決定を記念し新商品で機運醸成	令和4年2月4日	サドテレビ

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

世界遺産への推薦に関連する事項が多く報道された。これらの報道等を通し、また、世界遺産登録と併せて広報を行うことで、歴史的風致の維持向上に関する地域住民の認識が高まることが期待される。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input type="checkbox"/> 計画の進捗に影響あり <input checked="" type="checkbox"/> 計画の進捗に影響なし	SNS等を用いて、新聞やテレビをあまり見ない方への普及啓発も検討していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



元ユネスコ事務局長松浦氏講演会
(令和3年6月)



国内推薦決定時の様子
(令和4年1月)

評価軸⑥-1
その他(効果等)

評価対象年度 令和3年度

項目

地域住民や民間業者の認知度向上

計画に記載している内容 鉱山町相川の歴史・文化を活かしたまちづくりを進めるために策定した「佐渡市歴史的風致維持向上計画」を広く市民に周知するため、民間業者と協働し商品開発を行った。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歴史的風致や世界文化遺産をテーマとし、新商品のアイデアを広く募集した。制作にあたりワークショップを開催し、企画段階から島内事業者と協働で事業を実施した。
商品開発においては、佐渡金銀山製品開発等支援事業補助金を制定し、審査会により10事業者を採択し支援をおこなった。
商品開発事業者:13事業者(3社は補助なし)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画の進捗に影響あり
- 計画の進捗に影響なし

今後も継続的に情報提供等を行い、地域住民や民間業者と協働したまちづくりを行う。

状況を示す写真や資料等



ワークショップの様子



完成した商品の紹介



開発された商品(海洋深層水)



開発された商品(金山すごろく)